

★ちば県議会だより

党派等別議員数		
党派等名	議席	議員数
自由民主党千葉県議会議員会	自民党	50人
立憲民主党千葉県議会議員会	立憲民	15人
公明党千葉県議会議員団	公明党	8人
日本共産党千葉県議会議員団	共産党	4人
千葉政策議員団	千政団	4人
国民民主党千葉県議会議員会	国民	2人
平和の党	平和党	1人
千葉県民の声	県民声	1人
千葉新政会	新政会	1人
北総タッシュの会	北総タ	1人
リベラル民主	リベ民	1人
市民ネットワーク	市民ネ	1人
市民力	市民力	1人
有志の会	有志	1人
無所属議員	無所属	4人

定数95人 現員95人 (令和5年10月11日現在)

県議会は、年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。

発行 千葉県議会 編集 千葉県議会事務局政務調査課 千葉市中央区市場町1-5 (〒260-0855) 電話 043 (223) 2523 FAX 043 (222) 4073 千葉県議会 検索



9月定例会県議会のあらまし

9月定例会県議会は、9月13日に招集され、10月11日までの29日間にわたり開催されました。

開会日には、議長の諸般の報告に続き、令和5年度一般会計補正予算等の議案16件、審査請求に関する諮問2件、報告4件および決算認定についてが上程され、知事から提案理由説明と当面する諸問題等について報告がありました。

9月20日から7日間にわたり行われた代表質問および一般質問は、23名の議員が登壇し、知事の政治姿勢をはじめ、財政問題、防災対策、福祉、道路、教育問題等について活発な議論が展開されました。

9月28日の一般質問終了後、諮問2件が先議となり、付託された総務防災常任委員会で審査した後、本会議において採決の結果、諮問に係る審査請求について棄却すべきである旨答申することに決定しました。

各常任委員会は、10月2日から4日間にわたり開催され、付託された議案・請願について具体的・専門的な審査が行われました。

閉会日には、令和5年度補正予算関係の議案1件が追加上程され、知事から提案理由説明があった後、所管の常任委員会(総務防災・商工労働・県土整備)に付託され、具体的・専門的な審査が行われました。

本会議再開後、各常任委員会委員長の審査結果報告、討論が行われ、採決の結果、追加上程された議案を含む17件の議案全てが原案のとおり可決されました。

続いて、議員発議案(意見書)13件のうち1件を可決し、今定例会に付議された全ての案件の審議を終了しました。

代表質問

質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。 千葉県議会 質問項目 9月 検索



千政団
水野 友貴 議員
(我孫子市)

9月22日(金)

- 行政改革
- 障がい者支援施策
- 教育施策
- 支援が必要な子どもたちの施策
- 防災・治水対策
- 農業問題



共産党
みわ よしみ 議員
(松戸市)

- オスプレイ
- 汚染水・アルプス処理水
- 国民健康保険制度
- 加齢性難聴者への補聴器助成
- 千葉県多様性尊重条例の骨子案
- 学校のエアコン設置



公明党
たむら こうさく 議員
(千葉市花見川区)

- 防災
- 県民が安心して暮らせるための施策
- 医療問題
- 千葉の魅力発信
- 農業問題
- まちづくり



立憲民
たけうち けいじ 議員
(千葉市緑区)

9月21日(木)

- 豪雨災害への対策
- 千葉県版デジタル化
- 県職員へのカスタマーハラスメント
- 社会的養護が必要な子供の支援
- 妊婦健診
- 教職員によるわいせつセクハラ



自民党
じっかわ たかし 議員
(山武市・山武郡)

9月20日(水)

- 防災対策
- 知事の政治姿勢
- 成田空港
- 外来水生植物対策
- 農林水産業の振興
- 道路行政

千葉県議会ホームページ

県議会情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

主な掲載内容

- 県議会議員の紹介 ○傍聴のご案内
- インターネット中継(ライブ・録画)
- 本会議および予算委員会(過去3年分視聴可)
- 会議録検索 ○会議の概要
- 議会図書室の利用案内

(ホームページアドレス)
<https://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>

インターネット中継 動画配信中



千葉県議会中継 検索

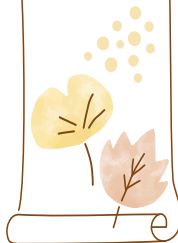
可決された議案

- ◆令和5年度補正予算関係(6件)
- ▽一般会計(2件)
- ▽特別会計(4件)
- ◆条例の制定
- ▽千葉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例
- ◆条例の一部改正(6件)
- ▽職員の特殊勤務手当に関する条例
- ▽職員の勤務時間、休暇等に関する条例等
- ▽職員の給与に関する条例
- ▽使用料及び手数料条例
- ▽千葉県医師修学資金貸付条例
- ▽興行場法施行条例等
- ◆その他(4件)
- ▽契約の変更(4件)

可決された意見書

- ▽森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書

代表質問から



防災対策

問 台風第13号の接近に伴う大雨について、県はどのように対応したのか。

また、今後どのように対応するののか。

答 今回の大雨では、各地で観測された記録的な雨量により、県内の広い範囲で、河川の越水や土砂崩れなどが発生し、家屋の浸水、道路や農地の冠水、鉄道軌道敷の崩落など、多くの被害が生じた。

県では、被害状況の把握や応急対策に万全を期すため、速やかに災害対策本部を設置するとともに、土砂災害警戒情報が発表された市町村等へリゾンを派遣した他、ヘリコプターやドローンを活用し情報収集を行った。

また、被災者支援として、茂原市など8市町に災害救助法を適用するとともに、特に被害の大きい地域には職員を派遣し、住家の被害状況の調査や罹災証明の交付、廃棄物の処理などの業務を支援している。

今後も市町村と連携して、今なお不自由な思いをされている被災地域の人々にしっかりと寄り添い、県民生活の再建と事業活動の再開、継続に向けた支援、インフラの早期復旧などに、全庁を挙げて取り組んでいく。

知事姿勢の政治姿勢

問 新たな産業・地域づくりに向けて、どのように進めていくのか。

答 本県では、成田空港の機能強化や広域的な幹線道路ネットワークの整備が進み、人や物の流れが一層大きくなることを見込まれていることから、本県のポテンシャルがさらに高まっていくことが期待される。そこで、今後、成長が見込まれる産業分野の分析に加え、県経済を牽引していくことが期待される地域に誘致・創出すべき産業について調査を進めるとともに、最新の民間投資の動向等を把握するため、有識者や企業等と幅広く意見交換を重ねていくところである。

要するなど、特に、鮮度が重要な品目は輸出が困難となっていくことから、まずは関係団体等とともに当該措置の撤廃を要請していきたいと考えている。

併せて、農林水産関係団体や観光事業者と商談会等を開催し、県産農林水産物の輸出拡大につなげるとともに、コロナで落ち込んだ県内への観光誘客を促進する。さらに、台湾企業の本県への進出を促進するために、企業誘致セミナーを開催する。

今回の訪問が、本県経済の活性化に資するものになるよう、しっかりと取り組んでいく。

成田空港

問 成田空港の国際線ネットワークの充実・強化等を国に申し入れた狙いは何か。

答 成田空港のグローバル空港としての地位を向上させ、我が国の国際競争力を強化していくためには、さらなる機能強化による年20万回の発着枠を国際線ネットワークの充実・強化のために活用するとともに、諸外国と同様に、空港本体の整備に加え、空港アクセスや周辺地域への産業集積等について、国主導による積極的な施策展開が必要だと考えている。

県による取り組みの結果、すでに2社から航空物流拠点を開発する意向が示されているが、空港を生かした我が国の産業競争力の強化のためには、国の積極的な関与が不可欠である。今回、こうした考えのもと、地元市町と連名で、国土交通大臣および経済産業大臣に対し、国際線ネットワークの充実・強化をはじめとする5項目の申し入れを行ったところであり、今後も、あらゆる機会を捉え、国の積極

農林水産業

的な関与を求めていく。

問 県産農林水産物の輸出を取り巻く状況が変化中、成田市場と連携した輸出拡大に向けて、どのように進めていくのか。

答 本県は全国屈指の農林水産県であることに加え、我が国の空の表玄関である成田空港や輸出のワンストップ機能を備えた成田市場を有しており、他県と比べて、輸出に大きな優位性があると認識している。

県では、こうした優位性を生かすため、諸外国・地域の状況を見極めながら、新たな販路も見据えた輸出拡大を図るため、他県の先進事例の調査や、本県に適した輸出モデルの検討などを進めていく。

また、この検討を踏まえながら、輸出のさらなる活性化に向け、新たな取り組み方針を策定するため、成田市場や生産者、流通業者、学識経験者等多様な分野の有識者で構成する会議を設置する。

今後とも、成田市場と連携を図りながら、県産農林水産物のさらなる輸出拡大を目指していく。

道路行政

問 北千葉道路の進捗状況はどうか。

答 北千葉道路は、首都圏の国際競争力の強化に資するとともに、災害時における緊急輸送道路として機能する大変重要な道路である。

国が施行する市川市と松戸市の区間は、用地取得に向けた道路の設計が進められており、県では、沿線市と連携したプロ

ジェクトチームの設置など、用地取得体制の強化を図る。また、市川市から船橋市間は、パネル展の開催など、沿線市と連携した広報活動の強化や、用地取得を円滑に進めるための地籍調査の促進により、国による早期事業化に向けた環境整備を進める。

さらに、県が施行する成田市区间では、橋梁工事等を進めており、特に関戸地区の鉄道交差点部では、今後、橋梁の詳細設計の発注手続きや、都市計画の変更手続きに着手するなど、引き続き、北千葉道路の早期の全線開通に向けて全力で取り組んでいく。

デジタル化

問 県として、どのような視点をもってデジタル化に取り組んでいくのか。

答 本県は、都心に近接しつつ自然に恵まれ、また、成田空港等の国内有数のインフラやバランスの取れた産業構造など多様な魅力を生かしており、こうした千葉らしさを、デジタルを効果的に活用することによってさらに伸ばし、地域に活力を生み出すという視点が重要だと考えている。

そのため、県では、DXの推進戦略において、
・テレワークやワーケーションなどの新しい働き方や、移住・二地域居住の促進
・デジタル技術を活用した成田空港の東アジア物流拠点化
・イノベーションの促進などによる新産業の創出
・農林水産業のスマート化による生産力の強化
などを進めていく。

こうした本県ならではの特性を生かして「デジタルのチカラで

創る県民の心豊かな暮らしと活力ある千葉」の実現を目指していく。

医療問題

問 千葉県総合救急災害医療センターにおける災害時の対応はどうか。

答 新病院では、建物屋上と地上部分の2カ所にヘリポートを確保し、搬送体制を強化するとともに、大規模災害時でも病院機能を3日間維持し自立運営できるように、非常用電源の整備や飲料水の配備を行うなど、施設・設備の充実を図っている。

また、防災棟を整備することで、迅速なトリアージを実施可能とする他、院内エントランスに酸素配管を設置し、病室以外のスペースを利用することで、通常150床のベッド数を300床まで患者収容能力を向上させるなど、患者の受け入れ体制を強化している。

災害時には、身体的なケアだけでなく、ストレスに対する精神的なケアも必要となるため、これらの設備等の機能強化を生かしながら、救急と精神の切れ目のない医療の提供を行っていく。

多様性の尊重

問 「(仮称)千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」骨子案策定に当たり、LGBTなどの団体や、女性団体等からの意見聴取が不十分ではないか。

答 条例策定のため、専門部会の設置、市町村ごとの意見交換会、タウンミーティング開催など、民意がきちんと反映できるように

すべく考えているが、どうか。

にすべきと考えているが、どうか。

答 条例の骨子案は、国や他自治体の状況等を調査分析するとともに、有識者からの情報収集や当事者団体との意見交換等も行いながら、検討を重ね、取りまとめたものである。

また、現在、骨子案については、パブリックコメントや市町村への意見照会、男女共同参画推進懇話会等の有識者会議への報告に加え、経済団体や当事者団体等との意見交換も行っているところであり、さまざまな立場の人々の意見を聞きながら、丁寧に条例案の検討を進めていくと考えている。

里親登録

問 より多くの里親希望者が登録に必要な研修を受講できるように、研修実施回数を増やすとともに、受講申込期間を設定せず申込を受け付けるべきと考えられているか。

答 里親登録のためには、子どもの発達や里親制度を理解するための講義と実習による研修が義務付けられている。

県では、研修規模を順次拡大してきており、昨年度は定員60名の研修を年4回実施した。また、受講申込期間については、実習先施設とのマッチング等の調整のため、原則として毎年4月から5月までの1カ月間とし、募集定員に達していない場合は追加で申込を受け付けているところである。

今後は、里親希望者がより一層受講しやすくなるよう、研修回数の増加や年間を通じて受講の申し込みができる実施体制について検討を進め、家庭養育の担い手である里親をさらに増やすよう取り組んでいく。



総務防災常任委員会

問 獣医師職員を確保するため、初任給調整手当を新設することのだが、手当額の根拠は何か。

答 獣医師職員を確保するため、初任給調整手当を新設することのだが、手当額の根拠は何か。

問 採用が競合する、畜産業が盛んな関東近県の手当額との均衡を考慮し月額3万円以内とした。

答 初任給については、家畜保健衛生所に勤務する獣医師職員の場合では、約28万円になり、関東近県では最上位となる。

総合企画企業常任委員会

問 県営水道事業中期経営計画における令和4年度実施事業の評価について「未達成だが進展している」とした施策とその理由、および今後の対応はどうか。

答 施策は「安定給水の確保」であり、その理由は小口径管の更新等は目標どおり実施したが、非常用自家発電設備の増強工事が一部入札不調になる等、進捗に遅れが生じたためである。

対応については、工程の見直し等により入札参加しやすい条件とし、令和5年度以降の計画を見直す。

健康福祉常任委員会

問 修学資金貸付条例を改正し、県外で研修することを容認することで、千葉県の医師確保にどのようなメリットがあるのか。

答 研修病院を県内に限定せず、幅広い範囲から病院を選択できるようにすることで、制度からの離脱を防ぎ、確実に就業義務を果たすことにつながるメリットがある。

問 県外での臨床研修後は、返還免除要件を満たすよう、千葉県に戻り、就業していたらとされている。

環境生活警察常任委員会

問 県民や事業者に対して、千葉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例の内容を周知するため、どのように取り組んでいくのか。

答 県民、事業者には、県ホームページや県民だより、SNSなどにより広く周知していく。また、市町村には、説明会を開催し、最新情報の提供を依頼するとともに、把握したヤードを通訳も同行した上で個別に訪問し、条例の趣旨などを丁寧に説明していく。

中小企業生産性向上・

問 中小企業生産性向上・

設備投資促進補助金について、補助対象となる設備投資とは、具体的にどのような経費か。

農林水産常任委員会

問 具体的には、製造業において、生産量の拡大・高付加価値化のため、既存設備をより高性能なものへ更新する費用、サービス業において、人手不足への対応のため、ロボット技術の活用により労働生産性を向上させる設備投資費用などを想定している。

また、機械設備の他、ソフトウェアの導入経費なども含めることを予定している。今後のスケジュールについては、12月中の申請受付開始を目指していく。

農林水産常任委員会

問 県では、台風第13号の接近に伴う大雨による農林水産業被害からの復旧に向けて、どのように取り組んでいるのか。

答 今回、主に被害を受けた農地・農業用施設や治山・林道施設等の早期復旧を目指し、国の災害復旧事業の申請に向けて現地確認などを進めている。

問 中小企業生産性向上・

県土整備常任委員会

問 今回の補正予算では、道路環境保全事業による対策をどの路線で実施するのか。

答 今後、県内全域にも対象を広げる必要があると考えるかどうか。

答 主要な幹線道路を対象として、成田空港へアクセスする国道464号や、圏央道に新たに接続する国道296号、県南部地域を縦断する国道410号や県道君津鴨川線など、計6路線8カ所を対象を実施する。

今回、対象外の路線においても、ゴミの不法投棄を確認した場合などは、引き続き、道路美化清掃の他、抜本的な防草対策に取り組んでいく。

文教常任委員会

問 部活動の地域移行について、総括コーディネーターの活動状況はどうか。

答 各市町村を訪問し、担当者と連携して、地域移行に向けた進捗の管理や体制整備への助言、また、市町村を超えた広域での連携に向けた連絡会議の企画運営等に取り組んでいる。

問 中小企業生産性向上・



常任委員会では、それぞれの所管する事項の審査の参考とするため、現場に出向いて調査活動を行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

千葉県 県内調査 検索

常任委員会 活動報告

総務防災常任委員会 調査日：令和5年10月3日(火) 調査先：山武合同庁舎(東金市)、長生地域振興事務所(茂原市)

山武合同庁舎再整備事業

地域の防災機能の強化と窓口機能の集約による県民の利便性向上などを図って建設された新しい山武合同庁舎の視察後、長生地域振興事務所で大雨への災害対応についての取り組み状況を調査しました。



新しい合同庁舎の設備等について説明を受ける委員

千葉県議会公式 X(旧ツイッター)・フェイスブック

県議会の情報を随時配信していますので、ちば議会だよりと併せて、ぜひご覧ください。

[X(旧ツイッター)] https://twitter.com/chibakengikai

[フェイスブック] https://www.facebook.com/chibakengikai



「決算審査特別委員会」の設置



令和5年9月定例県議会において、千葉県の令和4年度一般会計および特別会計の決算を審査するため、決算審査特別委員会が設置されました。

■審査日程(開会時間 各日午前10時)

10月13日(金)・17日(火)・30日(月)・11月7日(火)・10日(金)・13日(月)

■委員名簿

Table with columns for Party Name (会派名) and Member Name (委員名). Lists members from Liberal Party, Constitution Party, Public Party, and others.

◎委員長 ○副委員長

令和5年9月28日現在

ちば県議会だより

一般質問

質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

千葉県議会 質問項目 9月 検索

9月22日(金)



自民党 佐野 彰 議員 (千葉市中央区)

金属スクラップヤード等対策
新湾岸道路
救急安心電話相談
新県立図書館・県文書館複合施設



自民党 武田 正光 議員 (流山市)

三郷流山橋有料道路の進捗状況
つくばエクスプレス沿線の土地
区画整理事業
児童虐待防止
在宅医療

9月25日(月)



自民党 茂呂 剛 議員 (八千代市)

防災対策
救急搬送
鉄道問題
かわまちづくり計画



自民党 川名 康介 議員 (鴨川市・南房総市・安房郡)

袋倉川の氾濫対策
加茂川の堆積土砂対策
農業振興
観光への支援



自民党 岩井 泰憲 議員 (印西市・印旛郡栄町)

体験型博物館房総のむら
北総鉄道の利便性向上
ケアマネジャーの人材不足
公立高校入学者選抜学力検査における採点誤り



立憲民 守屋 貴子 議員 (市川市)

女性消防団員の増員について
子育て支援・教育・疾病予防策
社会政策に係る公共交通政策
若者外国人障害者文化芸術支援

9月26日(火)



自民党 宮川 太 議員 (銚子市・香取郡東庄町)

道路問題
銚子マリナー
農林水産業
フェーズフリー



自民党 鈴木 ひろ子 議員 (船橋市)

医療
介護福祉
海老川流域
不登校児童生徒への支援



公明党 鈴木 和宏 議員 (市原市)

公共交通への支援
医療問題
河川管理
教育問題



無所属 田沼 隆志 議員 (四街道市)

千葉県金属スクラップヤード等
適正化条例
県道の整備
地下水採取規制
成田空港拡張に伴う地域振興

9月27日(水)



自民党 川村 博章 議員 (千葉市花見川区)

学び直し
幕張メッセ
東京メトロ東西線の延伸
J/R総武線快速列車



平和党 西尾 憲一 議員 (船橋市)

困窮世帯に対する物価高騰対策
水河期世代の採用及び雇用支援
三番瀬のラムサール条約登録
交通反則切符の押印・指印



国民 天野 行雄 議員 (千葉市稲毛区)

水素社会の実現によるカーボン
ニュートラルへの対応と経済の
活性化
電力の安定供給の実現と防災県
千葉の確立



自民党 木名瀬 訓光 議員 (野田市)

青少年相談活動
認知症対策
産業用地の整備
医工連携の促進



立憲民 菊岡 たづ子 議員 (市原市)

地球温暖化対策
県営住宅
医療問題
教育問題

9月28日(木)



立憲民 伊藤 ちかこ 議員 (白井市)

性暴力
公教育
PFOS及びPFOA
「千葉の梨」ブランド



自民党 鷺見 隆仁 議員 (千葉市美浜区)

千葉県における高齢化問題
歯科検診
避難所運営に対する支援
幕張ベイタウン



自民党 今井 勝 議員 (我孫子市)

道路問題
不登校児童生徒支援
教員の人材確保
防災対策



9月定例県議会 知事あいさつ

◎台風第13号の接近に伴う大雨

台風第13号の接近に伴う今回の大雨では、局地的な豪雨をもたらす線状降水帯が発生し、河川の越水や家屋の浸水、がけ崩れなどの被害が県内各地域で相次いで生じました。

被災された県民、事業者の皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

県では、被害状況の把握や応急対応に当たり、災害対策本部を設置するとともに、42市町村にリエゾンを派遣して連携体制を確保した他、防災ドローンやヘリコプターを活用し、上空からの情報収集活動を展開しました。

また、被災市町村が円滑に応急救助を実施できるよう、国等と調整の上、茂原市など8市町を対象に即日、災害救助法を適用することと致しました。

現在、被災市町村では、住家被害の認定調査や被災証明書の交付などを鋭意進めており、県からも応援職員を派遣し、市町村の災害対応業務を支援しているところです。

今回、多くの浸水被害が発生した茂原市と大網白里市には、私自身も足を運び、現地の状況を確認してまいりました。

4年前の房総半島台風等の教訓を踏まえ、河川の河道拡幅や調節池の設置などに取り組んできた結果、浸水被害の軽減に一定の効果を得ることができたものと考えていますが、4年前を上回る記録的な雨量により、新たに被害が生じた箇所もあることから、今後、さらなる被害の軽減に向け、着実に治水対策を進めてまいります。

県内では土砂災害等の影響により、一部で道路の通行止めや鉄道の運休などが続いている他、今なお避難所での生活を余儀なくされている方がいらっしゃいます。

県としましては、引き続き市町村等と連携しながら、被災された県民、事業者の皆さまへ必要な支援を行うと



ともに、被災地域の一日も早い復旧に向け、全庁を挙げて取り組んでまいります。

◎令和5年度補正予算案他

このたび提案致しました案件は、令和5年度9月補正予算案、各種条例案およびその他附帯議案の16議案の他、諮問2件、報告4件および「決算認定について」です。

以下、その主な概要について申し上げます。

議案第1号は、令和5年度一般会計の補正予算案です。9月補正予算では、社会経済活動の再開などを踏まえ、中小企業支援や観光振興、県産農林水産物の輸出活性化などに取り組む他、ナガエツルノゲイトウの防除対策などの喫緊の課題や、当初予算編成後の状況変化に対応するため、必要な事業費を計上しました。

また、健全な財政運営に資するよう、令和4年度の決算剰余金の2分の1を財政調整基金に積み立てます。

この結果、補正予算額は80億7,100万円、補正後の予算規模は2兆2,261億2,400万円となります。

この他、9月補正予算の主な施策および当面の諸問題等について報告がありました。知事あいさつの全文は、県ホームページでご覧いただけます。

千葉県議会 知事あいさつ 検索

令和5年12月定例県議会 会期および議事・委員会予定(素案)

月日	議事・委員会予定	開議時間
11月22日(水)	開会 TV	午前10時
29日(水)	質疑並びに一般質問 TV	//
30日(木)	// TV	//
12月 1日(金)	//	//
4日(月)	//	//
5日(火)	//	//
6日(水)	//	//
7日(木)	//	//
11日(月)	常任委員会(商工労働・県土整備)	//
12日(火)	// (農林水産・文教)	//
13日(水)	// (総務防災・健康福祉)	//
14日(木)	// (総合企画企業・環境生活警察)	//
19日(火)	閉会	午後1時

※本案はおおむねの日程であり、招集日前の議会運営委員会で協議されます。 ※傍聴される場合は、議会ホームページで最新の情報をご確認ください。

TV …チバテレで生放送されます。 PC …パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧いただけます。